

自主防災会活動報告書

報告日 2022 年 12 月 13 日

鳴尾浜連絡会防災会

氏名 大芝 義彦

実施した活動について、活動終了後に報告してください。

実施日時	2022 年 10 月 25 日 火曜日 14 時 00 分 ~ 16 時 00 分
実施場所	会員各社・鳴尾浜内の津波避難ビル7箇所
参加人数	250 人
活動内容	実施した活動に○をつけてください。(複数可) 1 防災関連イベント 2 施設見学 3 防災講演会 ④ 避難誘導訓練 ⑤ 情報伝達訓練 6 消火訓練 ⑦ 救出救護訓練 8 資機材取扱訓練 9 炊き出し訓練 ⑩ 救急講習 11 防災ゲーム (HUG、DIG、クロスロードなど) 12 その他 ()
活動の目的	鳴尾浜産業団地が隣接工業地域に属し、周囲を防潮堤に囲まれている「地域特性」を踏まえ、毎年1回の防災訓練を実施している。
本活動の準備期間	3ヶ月
補助金の使用	無
市・地域等団体の参加	参加した団体に○をつけてください。(複数可) ① 危機管理室 ② 消防署 3 消防団 4 防災士 5 ひょうご防災特別推進員 ⑥ その他 (甲子園警察署) 7 なし
参加募集の方法	募集方法に○をつけてください。(複数可) 1 回覧 2 掲示板への掲示 3 ビラの配布 ④ その他 (10/11 説明会実施 (44 社出席)、ホームページ掲載)
訓練の感想・反省等	新型コロナの影響で、直近2年中止していた救急救命訓練を「講習会」の形式で3年ぶりに実施した。
その他	
市ホームページへの掲載	可

※ホームページに掲載する場合は、訓練時の写真・訓練計画・案内チラシ・プログラムなどがあれば添付してください。

送付先 地域防災支援課 TEL : 0798-35-3092 FAX : 0798-36-1990

E-mail : bousai@nishi.or.jp

鳴尾浜産業団地防災訓練

令和4年10月25日(火)14時開始

雨天決行

—南海トラフ巨大地震(津波)を想定して実施します—

◎ 訓練内容

第1部

14時～15時

避難訓練

14時地震発生！
(想定)

【身の安全確保】
シェイクアウト訓練

【情報収集・被災対策の実施】
情報収集、被害の確認・対応
避難の決定、施設の保全

【津波避難訓練実施】
津波避難ビルに避難

第2部

15時～16時

救急救命講習

◎ 90分以内に避難完了を！

津波避難ビル名	受付場所	住所
① 武庫川団地	三菱UFJ銀行ATM 南側屋外お祭り広場	高須町
② GLP鳴尾浜	施設内階段で3階	鳴尾浜1-20-2
③ 県立総合体育館	案内に従い階段で3階	鳴尾浜1-16-8
④ 大栄環境	正面玄関より階段で3階	鳴尾浜2-19-1
⑤ コープこうべ	東の出入口より案内板に 従ってスロープを上った所	鳴尾浜3-10-1
⑥ 三基食品	正面玄関より	鳴尾浜3-12-4
⑦ カリモク家具	正面玄関	鳴尾浜2-1-17
⑧ リゾ鳴尾浜	閉鎖中	



◎ 第1部 14時00分～14時40分

◆ 身の安全確保(シェイクアウト訓練)各職にて

令和4年10月25日(火)14時に命を守る3つの安全行動

3分間

①姿勢を低く! ②体・頭を守って ③待つ をそれぞれ自分が居る場所でいっせいにを行います。



◆ 情報収集・被災対策の実施

1. 情報収集

テレビ・ラジオ・防災ネット・さくらFM等で情報(注意報、警報、避難勧告等)を継続して収集してください。
(今回は14時03分に産業団地内に設置された3ヶ所の防災スピーカーで訓練放送が流れます)

2. 被害の確認・対応

- ① 人的被害→被災の程度により応急処置、救急連絡が必要です。
- ② 物的被害→倒壊、火災、漏水の処置及び火元や元栓等の点検が必要です。

3. 避難の決定

被災状況や収集した情報により避難を決定。
津波避難ビルが被災により受入不可能な場合がありますので注意してください。
負傷者を含め要援護者への対応を決定。

4. 施設の保全

可能な範囲で、今後予想される津波への対応措置を実施。

5. 避難者受入の決定

避難者受入可能な会員(津波避難ビル、自社避難ビル)は青色旗を掲示。

6. 避難開始

非常持出し袋、貴重品、服装を確認し、徒歩で避難開始。
避難経路や所要時間、途中の危険箇所を確認します。

7. 津波避難ビルへ到着

津波避難ビル前(又は避難場所)に受付があるので、会社名毎の参加人数を代表者が記載。
災害時には避難者の名前、負傷者等の有無を確認し記録する事になります。

8. 津波避難ビルでの担架等搬送訓練

津波避難ビルにて3階以上の避難指定場所まで負傷者の担架等搬送訓練を行う。

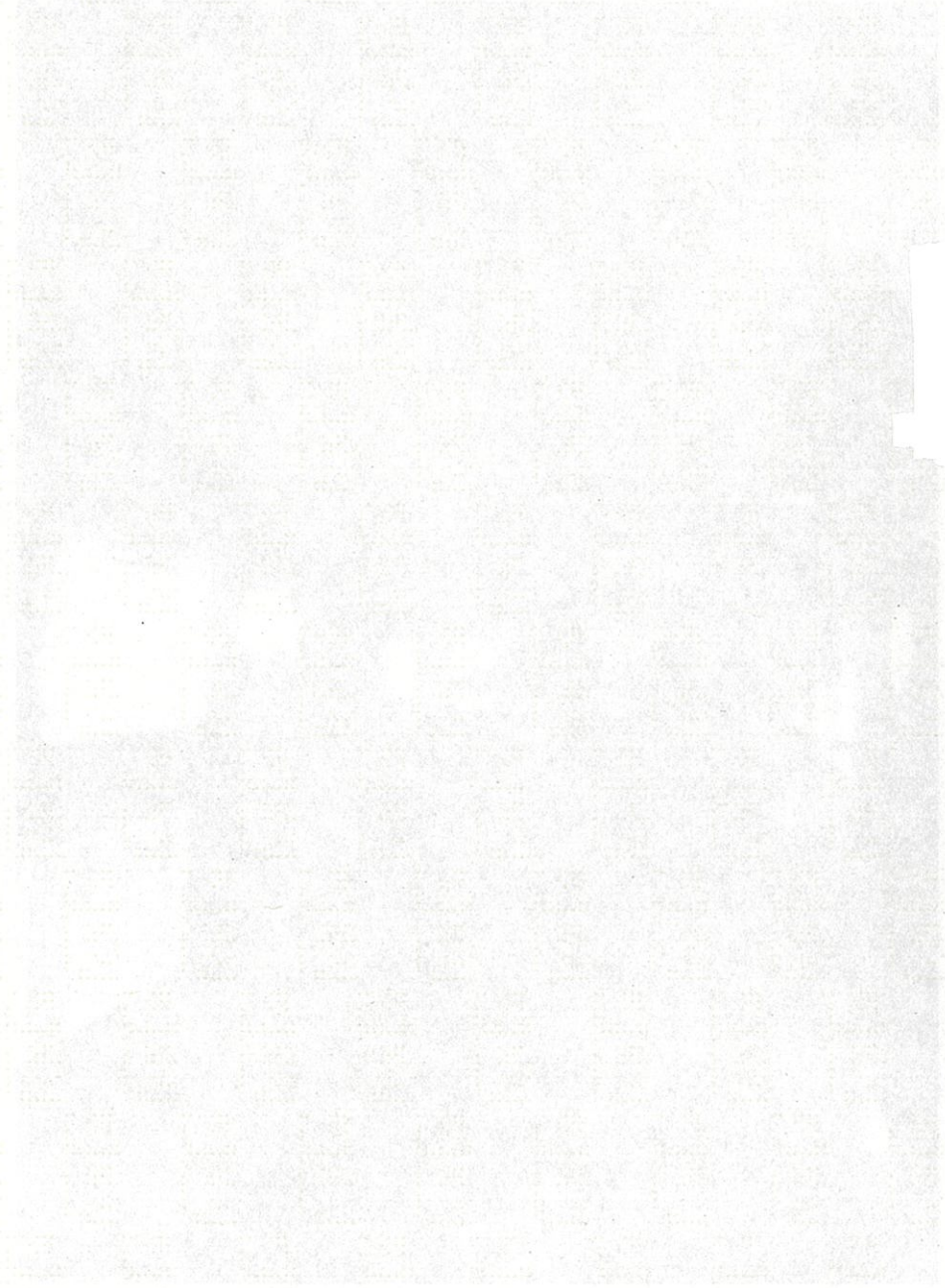
◎ 第2部 15時00分～16時00分

◆ 救急救命講習 会場：兵庫県立総合体育館 3階 視聴覚室

・ 鳴尾消防署による救急、救命講習 ※定員40名







© 2000 J. J. Moore & Co. Inc.

